



学校だより

2026年度9月号
藤沢市立大越小学校
校長 丸谷 英之

教育目標 心豊かで思いやりがあり、たくましく生きる児童の育成
「やさしく かしく たくましく」

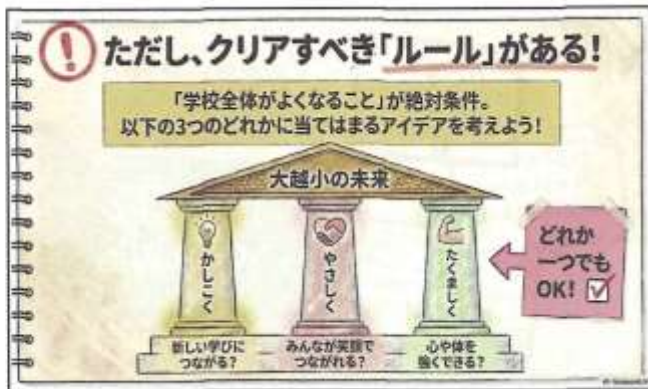
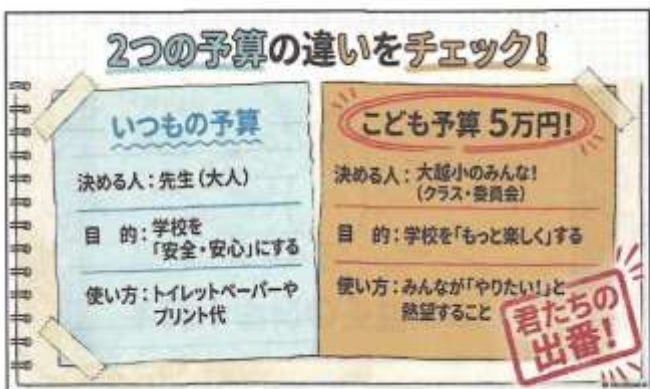
ひと回り頼もしくなった子どもたちと、無事に2学期を迎えられたことを嬉しく思います。今学期は長丁場であると同時に、大きな行事が多く予定されています。目標に向かって努力し、仲間と協力する経験は、子どもたちを大きく成長させます。

一方で、久しぶりの学校生活に、緊張や不安を感じているお子さんもいるかもしれません。まずは焦らず「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムを整えていくことが大切だと思います。子どもたちの変化に寄り添い、笑顔で過ごせるようサポートします。

◇学校をより良く！「こども予算」の挑戦

今年度、本校初の試みとして「こども予算」の取り組みがスタートしました。この取り組みは、子どもたちの「楽しい学校にしたい」「こんなことを学んでみたい」という願いをカタチにし、本校の教育目標である「やさしく・かしく・たくましく」を実現する学校風土をつくることを目的としています。

今回は、全校から3つのクラスがアイデアを応募し、熱いプレゼンテーションを行いました。9月の始業式で、各クラスの審査結果（獲得金額の発表）を伝えながら、クラス代表に表彰状を渡しました。当初合計5万円の予算としていましたが、みんなの熱い思いとプレゼンのがんばりを見て、今回は特別、合計6万円を配当することにしました。学校みんなのことを考えた各クラスのこれからの予算の執行を応援したいです。



5年1組 「感謝を届けるフラープロジェクト」 獲得金額 25,000 円	離任式で去られる先生方に、大人が用意したものではなく、自分たちが育てた花を贈りたいという計画です。土や種、肥料、支柱などを予算に計上し、真心のこもった贈り物づくりに挑みます。
5年2組 「鳥が集う学校を目指して」 獲得金額 15,000 円	「使われていないウサギ小屋でウサギを飼いたい」という願いから出発しました。しかし、「自由のない環境はウサギにとって幸せなのか」と話し合いを重ね、野鳥が自由に集まる巣箱作りの企画へと発展させました。
6年1組 「桜再生プロジェクト」 獲得金額 20,000 円	本校のシンボルである桜が寿命を迎える中、その思い出を繋ぐ企画です。雨の日でも楽しく遊べるよう、桜の廃材を利用した「オセロ」や「マグネット」の制作費用を提案しました。



仲間が見守る中、堂々のプレゼン！

企画の発表は、お昼休みと20分休みにラジオ形式で放送されました。スタジオには代表児童だけでなく、クラスの仲間も応援に駆けつけ、一体となって想いをアピールしました。プレゼンをやり遂げた子どもたちの表情は、達成感と満足感でいっぱいに輝いていました。

子どもたちが自ら考え、学校を動かす第一歩。これからの活動も温かく見守ってください。

◇児童用タブレット更新(4～6年)

これまで使っていた ASUS 社製の端末から、Lenovo 社製の端末に更新となります。先日「学習用端末借用に関する同意書」を対象のご家庭にお渡ししました。未提出ですと貸与することができません。ご理解・ご協力をよろしくお願いします。

また、今回の更新では同意書に記載のとおり、故意による破損や重大な過失による破損及び紛失の場合、原状回復に要する費用を弁済していただくことがあります。貸与された端末は、他人の物と同様に大切に扱うことをご家庭からもお声かけください。

藤沢市立学校の新しい通学区域案に関する地域説明会を開催します。
見直し対象地区、説明会の日程については、藤沢市ホームページをご参照ください。二次元バーコードからアクセスできます。

